

第16回 四国の港湾における地震・津波対策検討会議

令和6年度の活動予定（案）

各種計画について

○南海トラフ地震に対応した四国の広域的な海上輸送の継続計画(広域BCP)

⇒ 時勢の変化等を考慮し、PDCAを適宜実施。必要に応じて、改訂する。

○緊急確保航路等航路啓開計画

⇒ 時勢の変化等を考慮し、PDCAを適宜実施。必要に応じて、改訂する。

特に「緊急確保航路等航路啓開計画の実効性向上に向けた行動計画」の検討結果の反映

○「航路啓開に関する手順」、「航路啓開の手引き;5編」、 「航路啓開に関するアクションカード」、「管理代行マニュアル」

⇒ 今後の訓練や各会議での意見を踏まえ、必要に応じて見直しを行う。

○「緊急確保航路等航路啓開計画の実効性向上に向けた行動計画」(行動計画)

- ⇒ 新規行動計画の検討(短期)
- ⇒ 5箇年の訓練計画(案)の策定
(新規行動計画 1-3 定期的な訓練の実施・計画の改善に基づく)

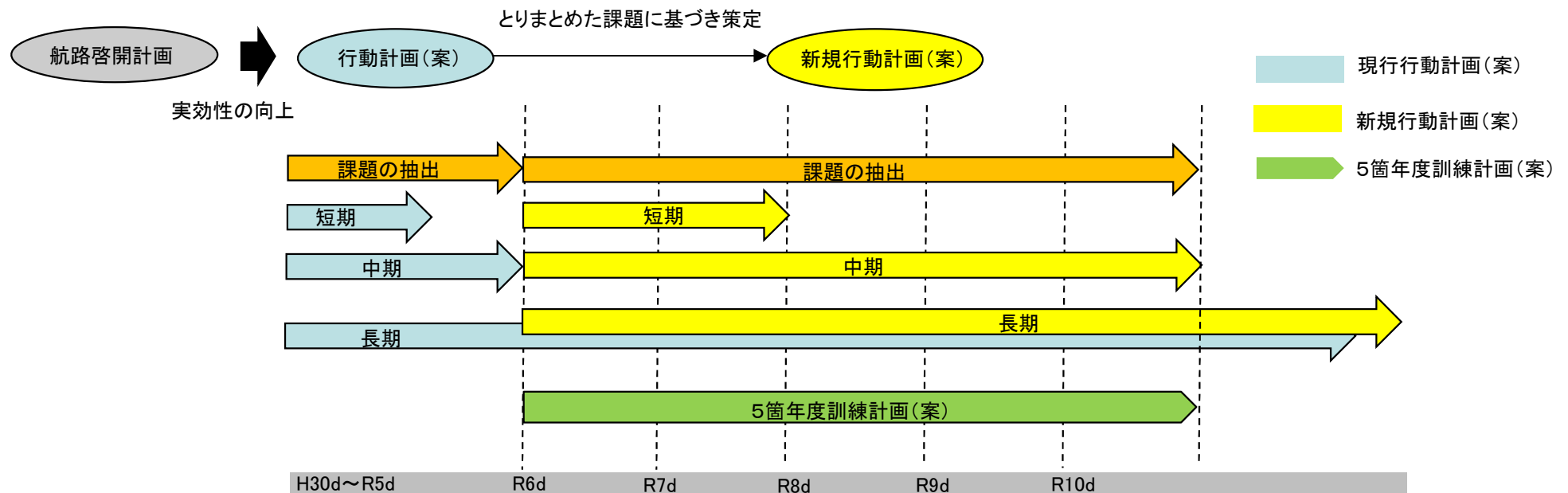
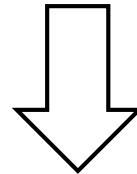


図 新規行動計画(案)検討イメージ

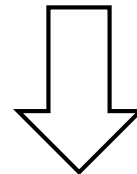
1. 第17回 四国広域緊急時海上輸送等検討ワーキンググループ（令和6年11月頃予定）

- ・新規「緊急確保航路等航路啓開計画の実効性向上に向けた行動計画（案）」における短期目標の検討。
- ・訓練計画（案）の策定。



2. 令和6年度 航路啓開訓練（令和6年12月頃予定）

- ・訓練計画（案）に基づく訓練（テーマ等はWGで決定）
- ・緊急確保航路等航路啓開計画と南海トラフ地震に対応した四国の広域的な海上輸送の継続計画の検証を行う。



3. 第17回 四国の港湾における地震・津波対策検討会議（令和7年2月頃予定）

- ・ワーキンググループでの検討結果及び訓練での検証結果を報告する。